

2023年4月

価格引下げのご案内

株式会社県民共済住宅
代表取締役 小川 光

平素より格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

私ども「県民共済住宅」は、創業以来、経費を徹底的に削減するとともに、営利主義に陥ることなくお客様本位の住宅づくり一筋に邁進してまいりました。

しかしながら、一昨年来の「ウッドショック」と言われる木材価格の高騰に加え、原材料高等の影響を受け建築用資材価格が急激に上昇したため、企業努力で賄いきれない分について、昨年9月以降「ウッドショック等対策費」としてお客様に追加のご負担（2.5万円/坪）をいただいております。

その間、資材仕入れの見直しや一層の経費削減を進めたことに加え、今後、木材価格の安定が見込まれることから、一部の仕様変更を伴いますが、価格の引下げを行うことに致しました。

2023年5月1日以降の契約分より、ご負担いただいていたウッドショック等対策費を撤廃し、ウッドショック等対策費を含めた標準坪単価38.8万円を3.0万円引下げ新・標準坪単価を35.8万円にさせていただきます。

耐震性能、断熱性能、省エネ性能等の基本性能は維持しつつも、標準仕様の内、「トリプルガラスサッシ」と「選べる標準仕様」につきましては、値下げに伴い、オプション仕様に変更させていただきますが、オプション仕様としてご採用いただいても、現在の価格より下回る価格になりますので、グレードダウンではなく、価格を抑え、選択の幅を広げたとご理解賜れば幸いです。

今後も建築用資材価格の不透明感は残りますが、「県民共済住宅」は、今までよりもさらに、皆さまの手の届く価格で夢の家づくりのお手伝いができるように努力してまいります。

お客さまにおかれましては、何卒ご理解とより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

なお、現在すでに住宅建築のお申込みをいただいているお客さまへは、設計担当より、別途ご説明させていただきますので、何卒よろしくお願いいたします。

以上